

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 安全協定に基づく状況確認

(1) 3月6日、新潟県、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・立入制限区域見直し(セットバック)の目的や工事の実施状況について説明を受けるとともに、現地確認を行いました。
- ・衛星電話の一部使用不能事象(LCO逸脱事象)について、これまでの不具合の原因調査状況と現時点での対策の説明を受けるとともに、現地確認を行いました。

(2) 4月8日、新潟県、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・6号機非常用ディーゼル発電機(C)制御盤からの発煙(3月10日発生)について、事象概要と原因調査状況について説明を受けました。
- ・南66kV開閉所建屋※電源室における火災(4月1日発生)について、原因の調査状況の説明を受けるとともに、現地確認を行いました。

※南66kV開閉所建屋

超高压開閉所エリアにある建物で、1～4号機の屋外に設置している変圧器向けの消火設備や排水ポンプ、変圧器の冷却装置の制御電源などが設置されている。

2 第19回柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会【3月7日】

柏崎刈羽地域の緊急時対応(案)の進捗状況等について議論が行われました。

3 新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議【3月26日】

3月26日、第82回評価会議が開催され、オンラインで参加しました。新潟県と東京電力が令和7年度に実施する柏崎刈羽原子力発電所周辺地域の環境放射線の監視調査及び温排水の影響を把握するための調査計画について、内容が確認され、原案どおり了承されました。

以上

入場無料
(事前申込制)

放射線リスクを知る

—原子力災害時にとるべき行動—

～講師からのメッセージ～

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、原子力施設に対する規制は大幅に強化されました。それでも、絶対に安全ということはなく、万が一の事故に備えておく必要があります。この講演では、原子力事故による放射線被ばくの特徴と防護対策、災害時の心構えについてお話しします。



原子力規制委員会 委員
ばん のぶひこ
伴 信彦 氏

日 時

令和7(2025)年 **6/22** 日

10:00～11:30 / 開場 9:30

会 場

柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
柏崎市日石町4番32号

申込方法

【申込フォームから】

柏崎市 原子力防災セミナー 検索



【メールから】

申込先：atom-shinsei@city.kashiwazaki.lg.jp

件名に「原子力防災セミナー申込」とし、本文に
①氏名、②電話番号をご記入の上、送信してください

申込締切：5月30日（金）

講師プロフィール

【略歴】

東京大学で保健学を学び、博士（医学）を取得。複数の大学で教鞭をとった後、2015年9月より現職。

放射線防護の専門家として、原子力防災、放射線規制、放射線モニタリング、東京電力福島第一原子力発電所廃炉作業の規制を主に担当。柏崎刈羽原子力発電所の核物質防護事案に際しては、追加検査チームの活動を監督・指揮した。

【プライベート】

週2回のジム通いが習慣化。無理がきかない年齢になったことをようやく自覚し、頑張りすぎないことを心がけている。

主催：柏 崎 市

お問い合わせ：柏崎市 危機管理部 防災・原子力課

TEL：0257-21-2323 E-mail：bosai-atom@city.kashiwazaki.lg.jp